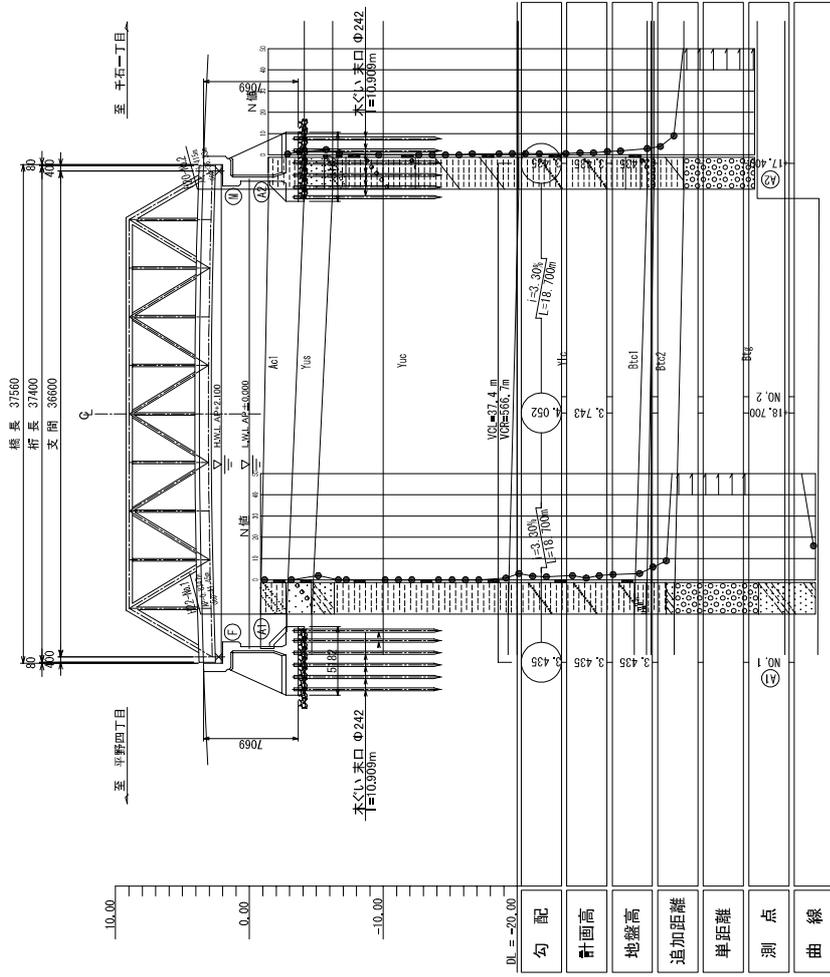


# 大栄橋関係資料

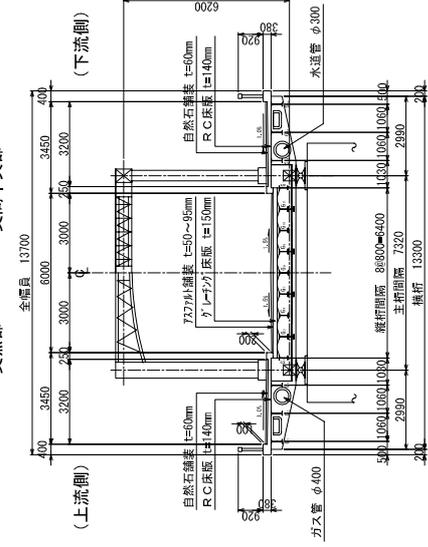
# 大栄橋 橋梁一般図 S=1:200

側面図



上部工標準断面図 S=1:100

支間中央部

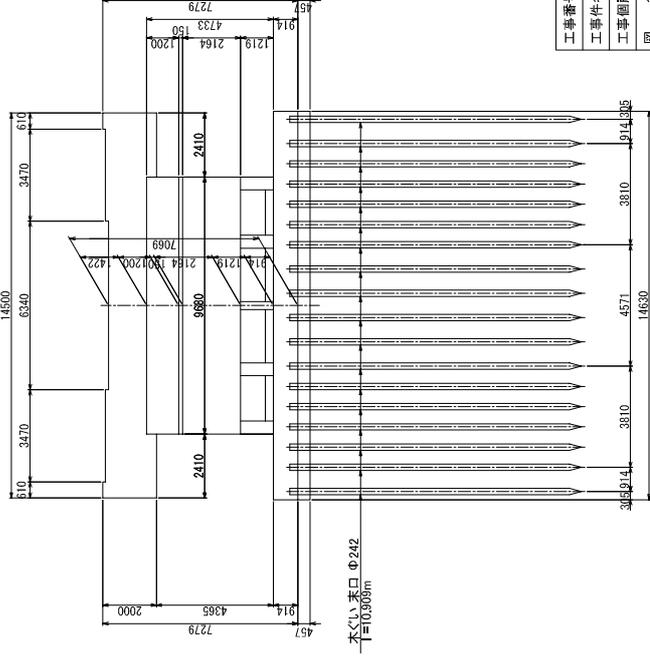


設計条件

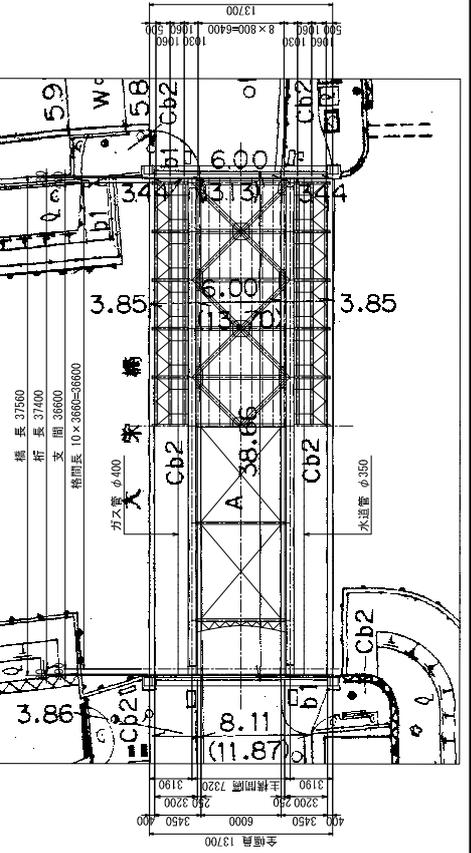
橋	一般橋
橋長	37,560m (運路中心)
支間長	36,600m
傾角	橋台 = 90° 00' トラス = 90° 00'
有効幅員	3.45 (歩道) + 6.00 (車道) + 3.45 (歩道) = 12.90
上部工形式	下路式単純鋼桁ワーレントラス橋
下部工形式	半重力式逆T式橋台 (木流基礎)
添架物	ガス管: $\phi 400$ (上流) 水道管: $\phi 300$ (下流)
主要材料	上施工: S540相当 床版: C70=2N/mm <sup>2</sup> 鉄筋: S1025相当
適用法令	道路橋桁方骨Ⅱ 鋼桁橋 (H14.3) 道路橋桁方骨Ⅴ 前張鉄骨桁橋 (H14.3) 鋼道橋設計規程 (SS4.2) 鋼道橋の附属構材に関する規程 (H10.1) 鋼橋の設置・軌道ガイドライン

下部工正面図 S=1:100

(A1)(A2) 橋台



平面図



工事番号	図番時
工事件名	
工事箇所	
図名	大栄橋 橋梁一般図
縮尺	図示
製図者	製図者 製図者 製図者
検査者	製図者 製図者 製図者
年月日	平成 年 月 日

だ い え い ばし  
大 栄 橋

所在地 江東区平野四丁目・千石一丁目間大横川に架かる 橋梁番号 43

橋梁形式	一径間ワーレン鋼構橋				
路線名	特別区道一般江-20号線	河川名	大横川	施設番号	10605
橋梁種別	自動車歩行者橋	橋下交差種別	大横川	橋格	一等橋
平面形	直橋	橋長	37.60 m	架設	昭和4年11月

上 部 工	幅員	全幅員	13.40 m	有効幅員	12.00 m	
		車道	6.00 m	歩道	3.45 m	
	面積	全面積	503.84 m <sup>2</sup>	有効面積	485.04 m <sup>2</sup>	
		車道	225.60 m <sup>2</sup>	歩道	259.44 m <sup>2</sup>	
	径間	1	使用材料	鋼橋	構造形式	ワーレントラス橋
	床版材料	コンクリート系	橋面舗装	車道 アスファルト	歩道	アスファルト
	伸縮装置	鋼製	支承	鋳物製	形式	t
	高欄	鋼製	規定限度	桁下端高 AP 3.100 m	航路幅	m
	標高	中央桁下高	2.882 m	橋面中央高	3.839 m	
		踏掛中央高(L)	3.535 m	踏掛中央高(R)	3.526 m	
橋台基礎底高		m	橋台沓座高	m		
橋脚基礎底高		— m	橋脚沓座高	— m		
勾配	橋面縦断	1.67 %	横断	車道 1.67 %	歩道 1.00 %	
	取付道路	東側 3.33 %	西側	3.33 %		

下部工	躯体材料	橋台	コンクリート系	橋脚	—
	躯体形式	橋台	擁壁式	橋脚	—
	基礎形式	橋台	木杭	橋脚	—

	中央支間長	側支間	最大支間
支間長	36.576 m	— m	36.576 m
	支間	間隔	本数
主桁	m	m	本
縦桁	m	m	本
横桁	m	m	本
床版	m	m	本

鋼重	146.583 t	塗装面積	本体 m <sup>2</sup>	高欄 m <sup>2</sup>	塗装材料	
設計	耐荷重	Rd= t	活荷重	Rl= t	震度書	kh=
	仕方書	昭和55年	設計荷重	TL-20		

電気設備	橋梁灯	2基	親柱	基	橋台敷	基	その他	基
------	-----	----	----	---	-----	---	-----	---

橋台敷面積	右岸上流	50.00 m <sup>2</sup>	左岸上流	20.00 m <sup>2</sup>
	右岸下流	14.50 m <sup>2</sup>	左岸下流	32.80 m <sup>2</sup>

添架物件	上水道	φ 300 × 1条	148.30 kg/m	東電	φ × 条	kg/m
	工水道	φ × 条	kg/m	NTT	φ × 条	kg/m
	東京ガス	φ 400 × 1条	38.00 kg/m		φ × 条	kg/m

新旧補修別	設計委託		委託請負者	
	本工事費		下部請負者	
	上部工費		上部請負者	
	小改修	総工費		工期

交通量調査	調査年月	時間	大型車	普通車	歩行者	バイク	自転車
	S56.6	12 h	43	1,680	80	149	300

河川占用	許可年月日	平成4年4月1日	占用面積	518.65 m <sup>2</sup>
------	-------	----------	------	-----------------------

**沿 革**

昭和36年4月1日付 都より移譲により区道橋となる。

# 大栄橋

## 工事履歴詳細表

竣工年	種別	概			要	
		補修箇所	施工内容	工費(円)	総工費(円)	工期
S4. 11	架設		下部			
	架設		上部			
S36	塗装					
S42. 8. 13	塗装		本体(2, 449㎡)			
S46. 12. 4	委託		危険度調査			
S47. 3. 30	補修	橋面	車道(ハバ、細粒2号(t=5cm)) 228㎡			
		取付道路	車道(ハバ、細粒2号(t=6cm)) 36㎡			
S47. 9. 19	塗装		本体(2, 449㎡)			
S51. 11. 30	補強	桁	補強(TYPE5(19. 0m))			
		橋台敷	フェンス設置(北西側, ネットフェンス(h=1, 500)) 20. 7m			
S53. 1. 9	補修	袖護岸	フェンス設置(北・南西側, ネットフェンス(h=1, 500)) 13. 6m			
			本体(2, 449㎡, 3種B)			
S53. 8. 15	塗装		床版, 沓座取替, 伸縮装置, 橋面, ハバ補修, 高欄改修, 橋梁灯, 取付道路			
S56. 12. 28	改修					
S62. 11. 26	補修	取付道路	歩道(西側, 細粒T(t=3cm)) 15㎡			
H6. 9. 26	委託		景観設計(基本・実施)			
H8. 3. 28	景観		床版, 橋面, 高欄, 橋台敷, 桁補強, 橋銘塔, 橋梁灯			
			本体(2, 585㎡)			
H12. 10. 16	補修	床版	剥離補修			
H21. 3. 30	委託		耐震補強			
H21. 3. 27	委託		点検調査委託			
H23. 3. 29	委託		修繕設計委託			



平成22年6月8日（船上点検）

# 大 栄 橋



位置： 全景  
撮影日： 平成22年6月8日



位置： ガセット断面減少  
撮影日：



位置： 横鋼変形  
撮影日：

平成22年6月8日（船上点検）

# 大 栄 橋



位置： 鋼材変形  
撮影日：



位置： 支承錆、劣化  
撮影日：



位置： 支承台座橋破損  
撮影日：

平成22年6月8日（船上点検）

# 大 栄 橋



位置： 床版遊離石灰  
撮影日：



位置： 床版遊離石灰  
撮影日：



位置： 床版遊離石灰  
撮影日：

平成22年6月8日（船上点検）

# 大 栄 橋



位置： 地覆部破損  
撮影日：



位置： 塗装剥離  
撮影日：



位置： 歩道部遊離石灰  
撮影日：

平成22年12月7日陸上点検

大栄橋



位置: 全景  
撮影日: 大規模補修予定橋梁



位置: 親柱  
撮影日:



位置: オブジェ  
撮影日:

平成22年12月7日陸上点検

大栄橋



位置: 塗装 剥離・発錆  
撮影日:



位置: 遊離石灰  
撮影日:



位置: 車道舗装 劣化  
撮影日:

大栄橋



位置: 飾り石 破損  
撮影日:



位置: 橋台敷 駐輪  
撮影日: 慢性的

位置:  
撮影日:

余 白